

**三重県消防操法大会 小型ポンプの部  
亀山市消防団(第4分団:川崎地区)が優勝!**

**団員・家族・職場・地域の方々の  
支えがあったからこそ、  
つかみとれた栄冠!**

平成30年度三重県消防操法大会が、7月22日に三重県消防学校(鈴鹿市)で開催され、小型ポンプの部で亀山市消防団(第4分団:川崎地区)が、優勝という輝かしい成績を収めました。

小型ポンプ操法は、指揮者の号令で吸管やホースを伸ばす操作を協力して行い、標的を放水で倒すまでの時間や正確な操作技術を競います。

選手たちは、本業の仕事が終わった夜や休日を返上して、厳しい練習に励んできました。そして、努力の甲斐あってつかみとった優勝、支えてくれた団員、家族、職場、地域の方々への感謝とともに、地域の防災力向上への励みとなりました。



**分団長 宮崎 好二さん**

選手たちを誇りに思うとともに、支えていただいた多くの方に感謝申し上げます。今回の優勝を糧として、地域の安心・安全を守るために、団員みんなで努力していきたいと思えます。



**指揮者 山尾 貴博さん**

チーム一丸となって挑戦した結果、最高の記録を残せてうれしいです。練習時に「集中して取り組めるように」と、周りの団員が何かとサポートしてくれたことにお礼を言いたいです。



**1番員 葛西 和也さん**

走るのが主な担当でもあるので、ときに練習がきついこともありましたが、それでも、団員の後押しのおかげで、目標であった優勝することができました。今は正直ほっとしています。



**2番員 中瀬 智さん**

細かい手順や操作があり、小さなミスも許されず大変でしたが、無事やり終えて何よりです。家族や指導員には特にお世話になりました。優勝して少しは恩返しできたかなと思っています。



**3番員 葛西 直也さん**

本番では、落ち着いて納得のいくポンプ操作ができて良かったです。家族や勤めている会社から、「地域のために一生懸命に頑張りなさい」と応援をいただいたことに感謝しています。



**吸管補助員 江藤 広弥さん**

選手、指導員、ポンプを調整する人、サポートする人など、それぞれが役割を果たし、みんなできんだ優勝だと考えます。普段から雰囲気も良く、とてもまとまった分団だと思います。



**補欠 若林 鉄也さん**

選手が十分な力を発揮できたことに、お手伝いできてうれしく思います。チームワークの良さが第4分団の特徴なので、これからもみんなで協力して、消防団活動に励みたいと思います。

**平成30年度三重県消防操法大会 小型ポンプの部結果**

順位	出場団	総得点	競技時間
優勝	亀山市消防団	80.25	43.03秒
準優勝	名張市消防団	77.75	42.48秒
第3位	津市消防団 久居方面団	77.50	43.39秒